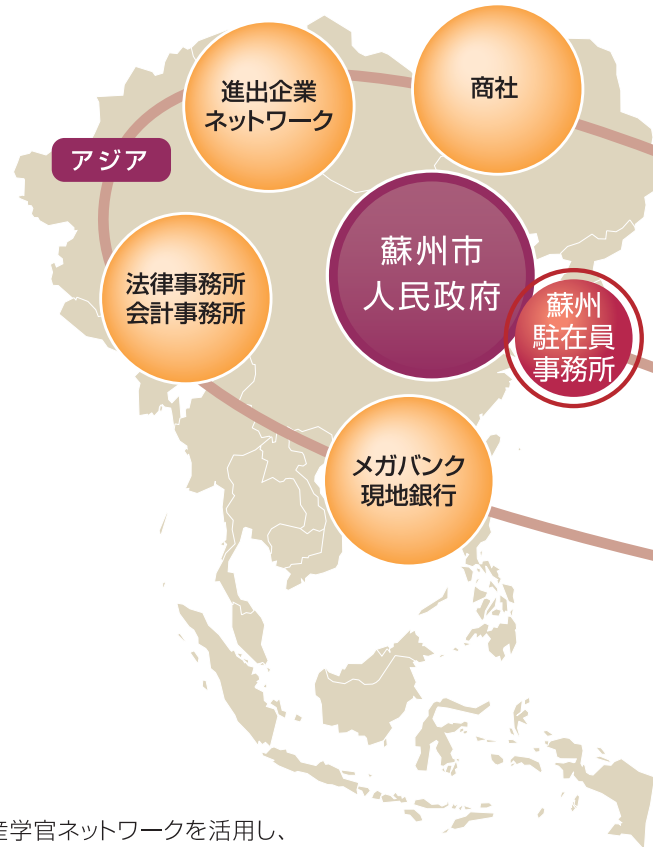


## 3つの独自戦略

### 1 アジアチャイナ本部

#### 地の利を活かした“アジア・チャイナ・ビジネス”の強化

関西ベイエリア、阪神港、そして3つの空港を擁する地の利を活かした「アジア・チャイナゲート」としての役割を強化するために、地方銀行唯一の蘇州駐在員事務所をはじめ、親密取引先等とのネットワークを活用し、アジア・チャイナ・ビジネスへの対応力・サポート力を大幅に強化してまいります。



#### 新規海外進出・取引を積極支援

- 情報提供、企業・政府とのマッチング
- 海外視察サポート
- 海外ビジネスに係る各種提案
- 独立性の強みを活かした独自のネットワークの更なる拡充
- 営業店における提案力
- 人材育成

### 2 先進テクノ本部

#### 「産・学・官の連携」で培った“先進テクノ”の活用

これまでに培ってきた、関西主要大学・公的機関等との緊密な産学官ネットワークを活用し、次世代の産業や技術への支援を行うとともに、多機能ICキャッシュカードのような、先進テクノロジーによる便利で新しい商品・サービスの提供を積極的に進めてまいります。

### 3 プライベートバンキング本部

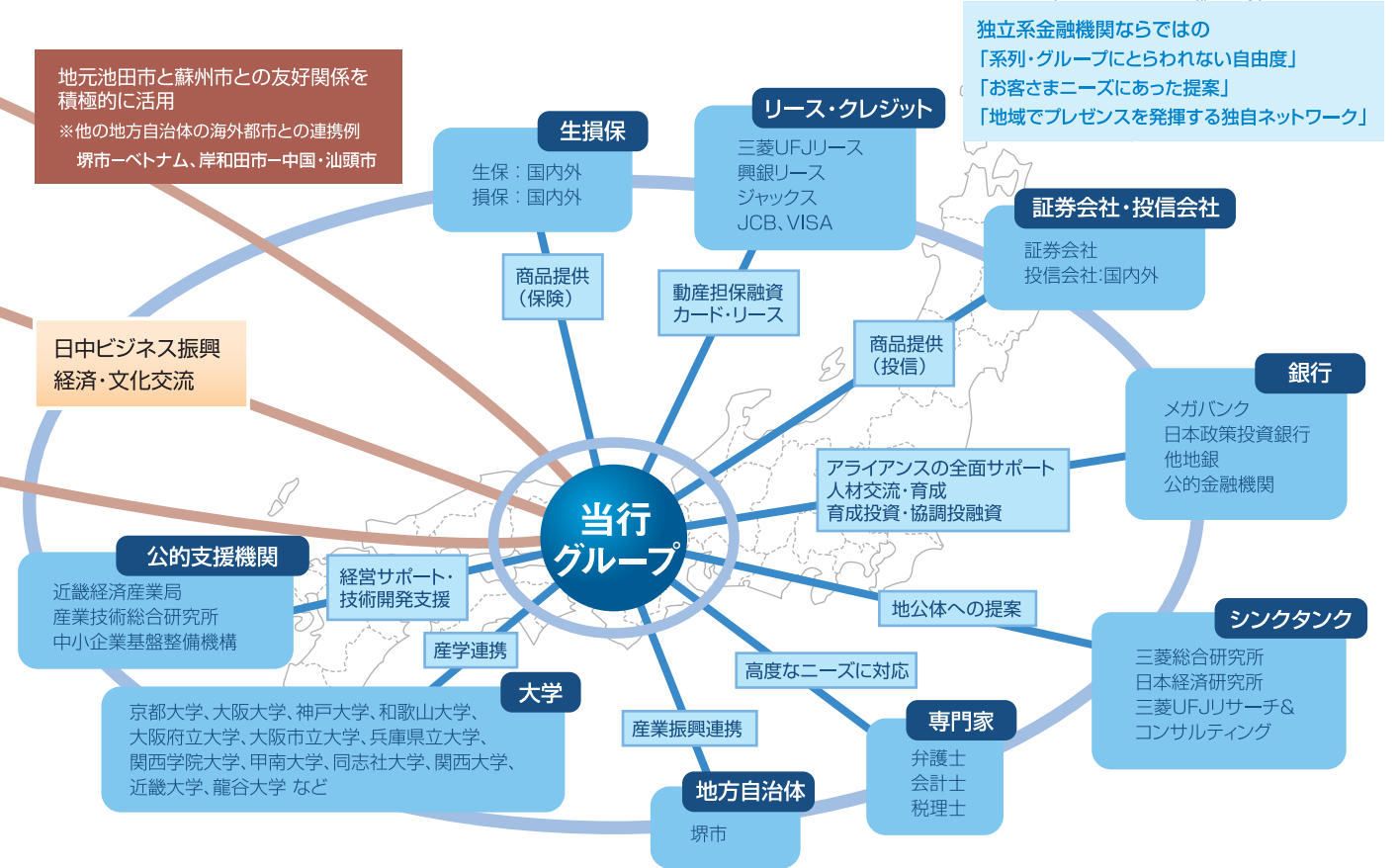
#### さまざまなニーズにお応えする“プライベートバンキング業務”の推進

個人のお客さまの資産運用アドバイスはもちろん、当行が有する幅広い専門家ネットワークを駆使して、事業承継、相続対策、それに伴う資金調達、M&Aといった、企業オーナーの方々の高度なニーズにも幅広くお応えする、法人個人一体の高度なサービスをご提供してまいります。



## アライアンス戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとられない、自由な独自のビジネスネットワーク」を築き、優れた商品やサービスを自由に導入していきます。これによって、「お客さまの様々なニーズにお応えする」お客さま本位の商品・サービスをご提供してまいります。



## 効率化戦略

### シナジー効果の発揮

シナジー効果を早期に発揮し、ローコストオペレーションの実現を図ります。具体的には、両行の強みをお互いのマザーマーケットで相互展開し、一層の営業力強化に結び付けます。

### システム統合

システムの統合（平成24年1月予定）により、営業店事務の効率化や審査フロー、その他事務の統一により、事務品質の向上を図ります。また、事務集中処理やアウトソーシングの一本化により、一層の事務効率化を図ります。